

インマヌエルの先生方へ

受難週に入ろうとしていますが、ウクライナの悲劇に心を痛み、これからの世界の厳しい展望を描きながら祈ります。

4月18日から、久保木聡先生（ナザレン鹿児島教会）と「非暴力コミュニケーション」を学ぶが4週（5千円）でグレース・オンラインで始まります。前回は、ウェスレーの講座でした。教育局からご案内いたします。牧師・宣教師、定住伝道者の継続教育・信徒伝道者、信徒伝道者コース受講中の方々には教育局から申請されれば補助があります。

- 非暴力コミュニケーションとは、コミュニケーションの多くは、主張のぶつかり合いで、結局は闘いになります。相手を論破しても、それで関係は断絶してしまいます。
 - ・家族や教会の人間関係、牧師同士の関係
 - ・ウクライナ侵攻の背後にある、大義名分の争い
 - どんな外交努力がなされたのか、不思議に思いませんか？
- いつも相手が間違っていて、自分が正しいと思っているなら、生まれてくるのは敵対心に満ちた言葉のやりとり・行動だけです。
- 世界にはコミュニケーションが取れない人々がいるものです。それでも、その人の背後にある心情を理解しようと動くなら、相手の懐に入り込むことができます。
- 伝道／宣教、神学論争、会議、外交——自分の主張を押し通す・論理立てて説得しようとしても、相手の心をみなければ、結局は「自己主張」による断絶しか生まれません。

そのように人間は生きてきました。もし私たちが福音の外交官になっているなら、説得力を込めた主張よりも、相手の「心」とコミュニケーションを取る方法を用いているはずです。

牧会の現場から世界の戦争事情に至るまで、一度、非暴力コミュニケーションの視点から眺めてみようではありませんか。信徒の方々にもお勧めです。

講座は、スマートフォンから QR コードから購入するか、担当者・藤本満に簡単なメールをいただければ、URL をつけて受講方法をご案内いたします。

技術担当：大津博子姉（高津教会員） ohtsu@immanuel.or.jp

2022年4月5日

（作成：藤本）

教育局 小川宣嗣 野田 禎

（note は藤本満先生が代表の grace-online の教育プログラムです。協賛：教育局）